

「瀬戸玲子基金・女性のための地図振興支援助成事業」が 2022年度からスタートします



- 故・瀬戸玲子氏のご遺志を反映し、日本地図学会では女性研究者等の地位向上を目的に、女性会員を対象とした地図に関する研究や事業等への資金助成を行う「瀬戸玲子基金・女性のための地図振興支援助成事業」を2022年度からスタートします。
- 支援対象は地図学研究、地図を中心とした地理学研究に加え、地図を活用したビジネス事業化、地図を担う女性の地位向上に資するイベントなども含みます。
- 女性の日本地図学会の会員であれば、誰でも応募できます。1件の支援金額は最大100万円です（支援件数、年間予算などを考慮して、支援金額は申請額より減額することがあります）。
- 計画の有効性、計画の妥当性、計画の意義などを審査委員会で判断します。また、申請者の出産・育児、介護などの状況を勘案し、支援がキャリア形成に与える影響にも配慮した審査とします。



今年度は、2022年9月末が募集提出締め切りです。11月には支援助成がスタート予定です。

